

事業計画書（加算事業用）

記入例

団体名： ○○○○

1 学習支援

責任者	○○ ○○			
利用者負担額	100円			
学習支援の目的	家庭の事情等により家族に宿題を見てもらうことが難しい子どもたちの学習をサポートすることで、学習環境や学習機会の差の解消を図る。			
事業概要	実施時期	実施時期	実施時期	実施時期
	4－6月	学習教室	大学生 団体スタッフ ボランティア	(各回) 10人
	7・8月	夏休みの宿題のサポート 工作教室		
	9－3月	学習教室		

注1) 専属で従事できるスタッフを配置してください。資格等の要件はありません。

注2) 利用者負担額がある場合のみ記入してください。

注3) 加算事業は子ども食堂の開催日に併せて実施し、広報の際にも明記してください。

2 相談支援

責任者	△△ △△
相談支援の目的	子どもやその保護者に気軽に相談できる場所として認識してもらい、関係性を構築することで、必要な支援につなげる。
事業概要	内容
	☒ 相談窓口の設置（配置するスタッフの人数： 人） ☐ コーディネーターの配置（コーディネーターの人数： 人） ☒ その他（以下に内容を記入してください。） { } 行政機関窓口等への同行支援

注1) 専属で従事できるスタッフを配置してください。資格等の要件はありません。

注2) 加算事業は子ども食堂の開催日に併せて実施し、広報の際にも明記してください。

3 フードパントリー

責任者	□□ □□
利用者負担額	0円
事業概要	内容
	・ 真に支援が必要と思われる世帯等の数：約 <u>10</u> 世帯 ・ その世帯の把握方法 相談支援事業における参加者からの相談において必要性を把握する。 ・ 配布準備数の把握・配布方法 登録している世帯へ LINE で周知し、予約を受け付ける。 子ども食堂の開始前・終了後、個別にお渡しする。 ・ 配布する食料品等の確保方法 スーパーや企業からの寄贈品を用意する。

注1) 利用者負担額がある場合のみ記入してください。

注2) 真に支援を必要とする子育て世帯を把握し、実施してください。

注3) 加算事業は子ども食堂の開催日に併せて実施してください。